



目次：

新年挨拶	1
連絡事項	1
インターネット安全教室	2
パソコンテクニック	3
編集後記	4

新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。

年末あたりから雪が降り積もり、一段と冷え込みが厳しくなりました。寒い上に雪なのでいろいろと面倒なこともおおいでしょうけど、これはこれで冬の醍醐味のひとつかな、とも思います。

さて、今号の会報誌では、今まで一番大きい企画であるJNSA（日本ネットワークセキュリティ協会）さんとの共催のインターネット安全教室の紹介を行います。セキュリティの基礎知識を学ぶことができるので、興味がある方はぜひとも

ご参加ください。そのほかに各種連絡事項やパソコンワンポイントテクニックを掲載しております。今回のテクニックは関連付けについてです。テクニックというか、知っておいてそんはない話なのでご覧ください。

会報誌を発行し始めて、早くも3年目。今後とも、できる限り読者の皆様のお役に立てるような情報を配信していきたいと思っております。

本年も当法人をよろしく願いたします。

連絡事項

・講師・アシスタントの募集

引き続き、塩川中学校IT講習会の講師およびアシスタントの募集をしております。日程は下記のとおりです。

○ 1月11日(木)・16日(火)・18日(木)・23日(火)・25(木)・30(火)

○ 2月 1日(木)・予備日： 2月 6日(火)

時間のほうは17時から18時半で、内容のほうはwindowsの基本操作や、HTMLの作り方が主な内容になります。

一日だけでもかまいません。そして、交通手段のない方でもかまいません。できる方、やってみたいという方は、理事会宛にご連絡ください。

・会員の募集

当法人では、正会員・賛助会員の募集を行っております。当法人の活動に興味をもたれた方、活動にぜひ参加してみたい方、ぜひとも理事会の方へご連絡ください。

・その他の募集

HPや会報誌の作成をしてくれる方、もしくは記事集めなどの補助をしてくれる方を募集しております。HPも新しく作り直したばかりで、コンテンツが作りきれておらず、今後、こういった広報活動を充実させていく上で人材を募集したいと思います。

やる気があれば経験は必要ありません。興味をもたれた方は理事会宛にご連絡願いたします。

トピック：

- 連絡事項
- インターネット安全教室
- パソコンテクニック

インターネット安全教室



今日、パソコンや携帯電話を使って、誰でもインターネットを手軽に利用できるようになりましたが、その反面、さまざまなトラブルや犯罪が増えてきました。それに対応すべく、経済産業省とJNSA（日本ネットワークセキュリティ協会）が全国各地で「**インターネット安全教室**」という、セキュリティの基礎知識を学ぶことができる、セミナーを開催することになりました。そして、福島県では、当法人と共催という形で**1月27日**に**福島県文化センター**で開催することになりました。インターネットを安全に、そして快適に利用するためにはどのようにするべきか、そして、トラブルや犯罪に巻き込まれ、被害にあったときはどのように対処すればいいか、といったことを学ぶことができます。興味のある方はぜひともご参加ください。

対象者：

- パソコンや携帯電話でメールやインターネットを活用する方。
- ネットワーク・セキュリティ啓発にかかわる方。

参加費：

無料

定員：

100名

参加申し込み・お問い合わせ

参加申し込みは、氏名、職業、住所、年代を明記の上、FAXまたはEメールで下記までお送りください。

FAX送付先：024-523-2677

Eメール送付先：dir@computer.or.jp


特定非営利活動法人日本コンピューター振興協会

「インターネット安全教室」係

（お問い合わせは、TEL 024-523-2677 まで）

セミナー参加者には、「インターネット安全教室」の冊子とCD-ROM、ノベルティを億張いたします。当日でも、参加申し込みが可能ですが、定員に達し次第、締め切らせていただきます。予めご了承ください。

インターネット安全教室の紹介です。

平成19年 **1.27**  (開場 10:00) 10:20-12:20

■ **会場：**
福島県文化センター
視聴覚室
福島市春日町5-54

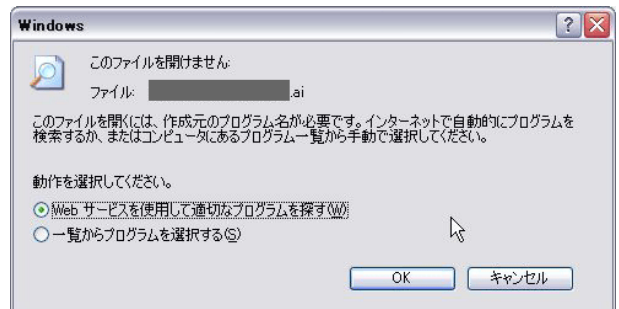
福島駅東口バス乗り場(9番)より市内循環バス(1+2コース)に乗り、「文化センター入口」停留所下車、徒歩5分
<http://www.culture-center.fks.ed.jp/>

パソコンワンポイントテクニック

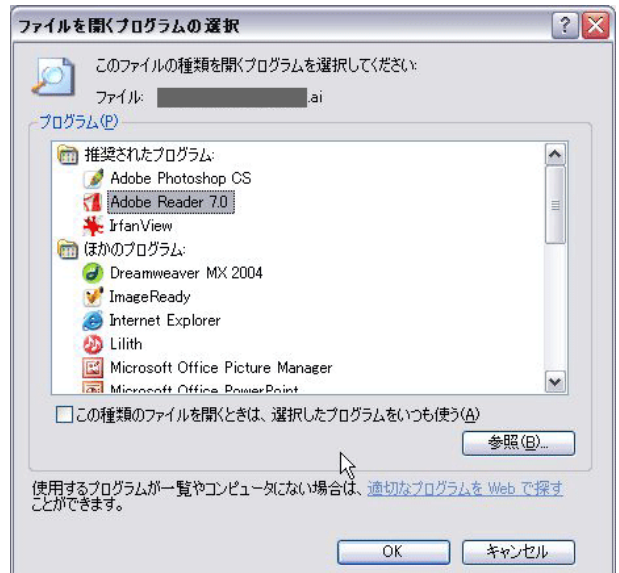
今回は関連付けについてのお話です。

みなさんが、例えば、動画を見るとき、動画ファイルをダブルクリックして開くと、Windows Media Player が起動しませんか？これが関連付けです。このようにファイルを開くとどのソフトでファイルを開くか大体のものは決まっています。初期の設定だと、動画や音楽ファイルは Windows Media Player、テキストなどの文書は Notepad もしくは WordPad となっています。

しかし、中には最初から関連付けが行われていないファイルもあります。そのようなファイルをダブルクリックすると、右図のようなダイアログが出てきます。



大抵、こうなったときは一覧からプログラムを選択して、「この種類のファイルを開くときは、選択したプログラムをいつも使う」にチェックを入れて、OKを押すと関連付けが行われ、これ以降、このファイルを開くときは、選択したプログラムが起動するようになります。



また、もし、関連付けを間違えてしまった場合、どうすればいいか。

適当にフォルダを開き、ツール⇒フォルダオプションで、ファイルの種類タブを開く、と登録されている拡張子の一覧を見ることができます。

右の図は拡張子が "WMV" というものは Windows Media Player で開くということです。

ここの削除タブや新規タブを使って関連付けを行ったり、間違えて関連付けを行ってしまったファイルの登録を消したりすることができます。



<http://www.computer.or.jp>

JCPA

福島県福島市南向台一丁目10番地の1

電話 024 (523) 2677

FAX 024 (523) 2677

Email:dir@computer.or.jp(理事会)



特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会

日本コンピュータ振興協会は、不特定多数の人々にコンピュータなどの情報機器の教育や支援を行ない、情報社会の発展と社会教育の推進を図り、広く公益に貢献することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。

当法人では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

正会員

○この法人の目的に賛同して入会した、個人及び団体
○入会金2,000円、年会費一口1,000円（一口以上）

賛助会員

○この法人の事業を賛助するために入会した、個人及び団体
○入会金無料、年会費一口5,000円（一口以上）

加入したい方、またなにかご質問等ある方、左記の連絡先までお問い合わせください。

編集後記

ついに雪が積りました。とても寒いです。今年はずいぶん卒業の年なので、いつもより忙しくなりそうです。

さて、今回の会報誌では、インターネット安全教室について紹介いたしました。きっとためになるセミナーなので、時間があれば、私自身も参加してみたい、と思います。

では、本年もよろしくお願いいたします。
(阿久津)

